

編集後記

近年、日本人スポーツ選手の活躍は目覚ましく、2020年東京オリンピックでの金メダル獲得、WBC優勝、大谷選手のMLB史上最高額の契約など記憶に新しいと思います。野球やサッカー、バスケットボール、テニスなど国際舞台での躍進が目され、日本のスポーツ産業だけでなく経済にも大きな影響を与えています。このようなスポーツ選手の成功には常に新しい技術やトレーニング方法を取り入れデータを分析し自己研鑽に努めていることだと思います。またチームメイトやコーチなど円滑なコミュニケーションや専門知識の習得も重要です。これらの要素は建設業界でも同様に重要です。新しい技術やトレーニングについてはICT、IoT、AIなどの先端技術や新しい建設材料の活用により効率化や品質向上を図り、データ分析結果から施工プロセスの最適化やリスク管理が可能となります。さらにチームワークやコーチングのように産学官の連携や専門家との協力により高度な技術開発、発展が期待されたいと思います。またスポーツ選手が高いパフォーマンスを維持するために必要な品質と耐久性は、建物や構造物も同様に求められます。特に地震など自然災害に対する安全性を高める技術の開発は重要と考えます。これらのスポーツ選手の成功を教訓に建設業界へどう生かし取り組んでいくかを考

えるのも面白いと思います。

さて、今月号は「新しい建設材料、コンクリート工、コンクリート構造」をテーマに紹介しました。巻頭言では東京大学大学院の野口教授よりカーボンニュートラル化に向けた省エネや再生可能エネルギーの導入の必要性、さらにCCSやCCUS技術も必要不可欠であること、そしてこれら人類の活動は地球システムに悪影響を与えない形でなされなければならないということをご提言いただきました。

行政情報では、国土交通省よりテーマ関連情報のほか、令和6年能登半島地震における災害対策車両の取り組みについて特別寄稿いただきました。

技術報文では、新素材を利用したコンクリート、施工の高速化、安定した品質確保のための技術などの新工法、新技術の開発、地球環境へ配慮した新しい建設材料などの報告を頂きました。

交流のひろばでは、地盤凍結工法における環境負荷低減を目指した取り組み、地域住民が建物との別れを惜しみつつ解体工事を身近に感じてもら「解体祭」の取り組みを紹介いただきました。

最後に、突然の依頼にも関わらず快くご協力いただいた執筆者の皆様、関係者の皆様に深く感謝いたします。皆様から頂いた貴重な情報を共有し、読者の皆様の一助となれば幸いです。

(平田・佐藤)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
中岡 智信	渡邊 和夫
見波 潔	

編集委員長

中野 正則	日本ファブテック(株)
-------	-------------

編集委員

吉田 真人	国土交通省
大津 太郎	農林水産省
内海 友介	(独)鉄道・運輸機構
岡本 直樹	(一社)日本機械土工協会
河原 圭司	鹿島建設(株)
赤坂 茂	大成建設(株)
藤井 攻	清水建設(株)
桐山 茂雄	(株)大林組
出口 明	(株)竹中工務店
宮川 克己	(株)熊谷組
松本 清志	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
平田 惣一	鉄建建設(株)
副島 幸也	(株)安藤・間
松澤 享	五洋建設(株)
那須野陽平	東亜建設工業(株)
佐藤 裕	日本国土開発(株)
丑久保吾郎	(株)NIPPO
室谷 泰輔	コマツ
山本 茂太	キャタピラー・ジャパン
花川 和吉	日立建機(株)
丹治 雅人	コベルコ建機(株)
漆戸 秀行	住友建機(株)
大竹 博文	(株)加藤製作所
田島 良一	古河ロックドリル(株)
鈴木 健之	施工技術総合研究所

事務局

(一社)日本建設機械施工協会

5月号「トンネル特集」予告

・道路トンネルの点検技術 ・「高規格道路ネットワークのあり方 中間とりまとめ」と「WISENET2050・政策集」 ・SENS掘進中に出現した巨大な岩塊群の撤去 ・シールド工事におけるアコースティック・エミッション技術を用いた支障物切削負荷検知システムを開発 ・シールドマシンのローラーカッター交換システムの開発 ・山岳トンネルにおける吹付けコンクリートの自動化 ・山岳トンネル工事における計測作業の遠隔化技術の開発 ・遠隔臨場による岩判定会議 ・山岳トンネル工事における最適発破自動設計施工システムを開発 ・山岳トンネル工事で超高強度吹付けコンクリートを適用 ・山岳トンネルにおける防水シート施工の自動化技術 ・鋼管膨張型ロックボルトの機械打設システムの開発 ・VR空間で遠隔地から「岩判定」トンネル工事現場の施工状況を確認できるシステムを構築 ・吹付厚さのリアルタイム計測と管理「吹付ナビゲーションシステム」を開発 ・山岳トンネルにおけるロックボルト打設の自動化

【年間定期購読ご希望の方】

- ①書店でのお申し込みが可能です。お近くの書店へお問い合わせください。
②協会本部へのお申し込みは「年間定期購読申込書」に必要事項をご記入のうえFAXをお送りください。

詳しくはHPをご覧ください。

年間定期購読料(12冊) 10,032円(税・送料込)

建設機械施工

第76巻第4号(2024年4月号)(通巻890号)

Vol.76 No.4 April 2024

2024(令和6)年4月20日印刷

2024(令和6)年4月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 金井道夫

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 本部 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <https://jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154

電話 (0545) 35-0212

北海道支 部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8

電話 (011) 231-4428

東北支 部 〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-4-18

電話 (022) 222-3915

北陸支 部 〒950-0965 新潟市中央区新光町 6-1

電話 (025) 280-0128

中部支 部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-17-10

電話 (052) 962-2394

関西支 部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4

電話 (06) 6941-8845

中国支 部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22

電話 (082) 221-6841

四国支 部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22

電話 (087) 821-8074

九州支 部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-4-30

電話 (092) 436-3322

本誌上への
広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当: 田中